

BELL

<編集・発行> No.228 2022/12/6 発行

編集：一橋大学附属図書館

学術・図書部 学術情報課

電話：042(580)8247

Mail：lib-contents@ad.hit-u.ac.jp



Yomoccaコーナーにて2つの図書の展示を開始しました

2022/12/1～2023/1/31（予定）

鷗外森林太郎と高木兼寛～脚気と闘った軍医たち～

2022年は森鷗外生誕160年・没後100年の記念の年にあたります。森林太郎（1862–1922）は、文豪鷗外は副業、本業は陸軍軍医のエリート官僚でした。彼の生涯を通じて最大の課題／トラウマは、陸軍兵食論とそれに直結する脚気対策でした。

高木兼寛（たかき・かねひろ、1849–1920）は、イギリス医学流の経験論に基づき海軍の糧食に麦飯を導入し、脚気の予防に実績をあげた海軍軍医です。

今回の展示では、日本における脚気の歴史を知るうえで欠くことのできないこの2人に関する図書を中心に紹介します。鷗外の文芸作品は彼の思想、人格形成に関わる伝記的事実も数多く反映しています。是非併せて読んでみてください。



森林太郎



高木兼寛

★展示図書は、ブックログ（仮想本棚サービス）
で御覧いただけます → → →



画像出典：国立国会図書館「近代日本人の肖像」
(<https://www.ndl.go.jp/portrait/>)

50 Books on

GENDER & SEXUALITY

ジェンダーとセクシュアリティを知るための50冊

政策アジェンダにも含まれるようになり報道されるようになったLGBTQ問題。同性婚問題、トランスジェンダーバッシング、ギリギリまで行きつつも頓挫したLGBTQ差別禁止法（理解増進法）、複合差別（インターセクショナリティ）の問題、未だに知られないセクシュアリティのあり方。いろんな問題をこの50冊から。

企画 ジェンダー社会科学研究センター（CGraSS）／連携学生団体：LGBTQ+ Bridge Network

展示図書は、ブックログ（仮想本棚サービス）
で御覧いただけます → → →



「くにたち人権月間」および「アライウィークくにたち」関連企画